



「自然首都・只見」 学術調査研究成果発表会

事前申込不要
参加費無料

開催
日時

2026年1月25日(日)
13:00～16:00

会場

朝日公民館 2階ホール

(〒968-0441 福島県南会津郡只見町大字黒谷字館658番地)

「自然首都・只見」学術調査研究助成金により只見町に関する調査研究に取り組まれた研究者から今年度の成果について発表してもらいます。

【プログラム】

13:10～ ドローンで読み解く：雪食斜面に広がる低木林の組成と多様性
寛わかな、酒井暁子（横浜国立大学）

13:35～ タダミハコネサンショウウオとハコネサンショウウオの
生態学的研究
宗像優生（筑波大学大学院）、澤田聖人（筑波大学）、廣田充（筑波大学）、吉川夏彦（国立科学博物館）

14:05～ 只見町に在来種のイワナ *Salvelinus leucomaenis* は
生息しているか？
村上 弘章（東北大院農）、中嶋 正道（東北大院農）春本 宜範（アクアマリンふくしま海洋科学館）

14:30～ 只見の豪雪環境が生んだキタゴヨウの巨木林
—森林構造と土壌環境から分かること—
近藤博史、磯谷達宏、佐々木明彦、小山拓志（国土舘大学）

15:00～ 只見町で保全されているアカミノアブラチャン株の
全幹クローン解析
数間るび（新潟大学大学院）、森口喜成（新潟大学）

15:25～ 薪ストーブによる森林資源の持続的利用に向けたデザイン提案
大山幸太郎、中本京吾、細井大暉、古谷優典（新潟大学）、
関原光優（新潟大学大学院）、大橋慎太郎（新潟大学）

